

地域に根差し、未来のアスリートを育てる
「ヤマダホールディングスアカデミー」 開設のお知らせ
～「憧れを目標に変える。」未来へ挑戦する陸上クラブチームが始動～

株式会社ヤマダホールディングス（本社：群馬県高崎市、代表取締役会長 兼 CEO：山田 昇、以下、ヤマダホールディングス）は、高崎市を起点に地域の子ども達を対象とした陸上競技専門のクラブチーム「ヤマダホールディングスアカデミー」を開設し、10月より本格運営を開始いたします。



■クラブチーム開設の背景

ヤマダホールディングス陸上競技部は、かねてより全国各地における陸上教室の開催やスポーツ教室への選手派遣等を通じて陸上競技の普及活動に取り組んでまいりました。この度のアカデミー開設では、これまで培ってきた陸上競技の普及ノウハウや競技生活での知識や経験を次世代へ継承してまいります。あわせて、地域の子ども達が持続的にスポーツに取り組める環境を高崎市から構築していきます。

当社陸上競技部の現役選手や指導者、競技経験者がこれまでの競技生活で得た知見やノウハウをアカデミー活動に活かし、技術指導のみならず、目標設定や自己管理など、アスリートとして成長するための学びを育みます。また、トップ選手との交流イベントや合同練習などを通じ、その存在を身近に感じることで、子ども達の「憧れ」を「目標」へと変え、可能性を最大限に広げる環境を提供いたします。これにより、陸上競技を通じた地域振興と次世代アスリートの育成を推進し、陸上競技の発展と地域活性化に貢献してまいります。

■今後の展開・展望

初年度は、陸上競技の裾野を広げることを目的に、小学生を対象としたジュニアコースを開講します。子ども達が「走る・投げる・跳ぶ」という陸上競技の基本動作や運動の楽しさに触れ、スポーツを通じた挑戦と達成感、仲間との協調性を育む場を創出してまいります。また、競技経験を積み、より高い競技力を追求する選手へ向けて、当社陸上競技部の知見や技術を専門的に還元する育成プログラムへと段階的に発展させてまいります。

将来的には、小学生から中高生、そしてトップアスリートに至るまで、成長段階や競技レベルにあわせて継続的に挑戦できる一貫した育成環境を整え、ヤマダホールディングス陸上競技部を目指す育成ロードマップの確立を目指します。

■アカデミー概要

- ・クラブ名：ヤマダホールディングスアカデミー
- ・対象：小学4～6年生 ※定員制 ※体験会は随時受付中
- ・練習：毎週火曜日16：30～17：45 / 月4回 ※5週目はお休み
- ・活動拠点：吉井運動公園運動場（群馬県高崎市吉井池1660番地）

※悪天候時は休講とし、別日に振替を行います。

- ・HP：<https://www.yamada-holdings.jp/rikujou/academy/>

【指導・監修体制】



<総合監修>

田中 宏昌（ヤマダホールディングス陸上競技部監督）

アカデミーの指導方針や育成プログラム全体を監修し、競技力向上に加え、長期的な選手育成の視点から指導内容を統括します。

【主な実績】※現役時代の専門種目：10種競技

- ・2007年 世界陸上競技選手権大会 日本代表
- ・2009年 アジア陸上競技選手権大会 優勝
- ・2008年 アジア室内陸上競技選手権大会 3位
- ・日本陸上競技選手権大会 優勝5回



<アカデミーコーチ>

安部 孝駿

豊富な競技経験とトップアスリートとして培った知識・経験を活かし、子どもたちの指導にあたります。陸上競技の基礎から専門的な技術まで、成長段階に応じた指導を行います。

【主な実績】※現役時代の専門種目：400mハードル

- ・2020年 第32回オリンピック競技大会（2020/東京）日本代表
- ・世界陸上競技選手権大会 日本代表
（2011年、2013年、2017年、2019年）
- ・2011年 アジア陸上競技選手権大会 優勝

以上

【本件に関する報道関係者お問い合わせ】

株式会社ヤマダホールディングス 経営企画室 広報課

TEL：027-345-8947 E-mail：ymd_kouhou@yamada-denki.jp